

會學濟經學大國帝都京

叢論濟經

號五第 卷五十二第

行發日一月一十年二和昭

論叢

利子の泉源について 文學博士 高田 保馬

租税に於ける家計 法學博士 神戸 正雄

近世貿易の趨勢 文學博士 三浦 周行

徳川時代に於ける長崎の支那貿易 文學博士 矢野 仁一

普遍化了解科學 文學博士 米田庄太郎

文化現象の凝集作用 法學士 恒藤 恭

說苑

岡山藩の自營船廠 經濟學士 黒正 巖

雜錄

明治維新の成否に關する雜新當時の一觀察 經濟學博士 本庄榮治郎

産業界變動の豫測 經濟學士 大塚 一朗

海上保險の發顯地に關する一異說 經濟學士 近藤 文二

戰前戰後の歐洲財政 經濟學博士 沙見 三郎

産業界變動の豫測

大塚 一朗

Economist 誌は九月三日及び十日版の兩號に涉り、社説を以て business forecasting なる題目を取扱つてゐる。産業界變動に關する理論的研究の近狀を傳へ、且つ其の變動に對する英、米兩國實業社會の態度の相違を示してゐる點に於て教へられる所が少くない。此處に其の要旨を紹介したいと思ふ。

一

最近數ヶ月間に、産業界の變動と並びに其の豫測とに關する四つの著書が相ついで現はれた。其の中二つは英國人に依つて、他の二つは米國人に依つて著はされたのである*。

第一の著者ピグーはマーシャル學派傳統の承繼者である。第二の著者ウォツレスは英國人であるが、紐育に於て一大企業會社の經濟顧問を勤めてゐる。第三の著者シュナイダーは聯邦準備銀行の關係者であり、第四の著者ハーデイとコックスとはアイオワ大學及びシカゴ大學の商業學部の教職にある。かかる諸方面の代表的權

* A. C. Pigou, Industrial Fluctuation.
William Wallace, Business Forecasting and Its Practical Application.
Carl Snyder, Business Cycles and Business Measurements.
Charles O. Hardy and Garfield, V. Cox Forecasting Business Conditions.

感が同時に、同一研究題目に其の興味を牽きつけられたといふことは、其の題目となれる事實が現今如何に重要な問題を成してゐるかを示すのである。

抑も、産業は近時愈々複雑と分化とを加へ、生産者と消費者との距離は日増に遼遠となる。

事情かくの如くなれば、あらゆる商工業者が産業界變動の前途に對して適確なる豫想を立てるといふことが益々必要になるのである。然るに從來、實業社會の大衆は産業界の成り行きを豫測するのに氣分を主とする非合理的判斷を行つて居たが爲めに、不斷に其の豫測を誤つて來た。而も其の誤測は多くの場合、集合的に發生してゐる。即ち、産業界には絶えず過大の樂觀と過大の悲觀と、又過剰生産と不足生産とが夫々集合的に相交代して現はれてゐる。これが爲めに、産業的機構の運轉速度は全體的に或は速きに過ぎ、或は遅きに過ぎて適順を缺くのである。かくの如くにして、實業社會に於ける集合的誤測の現象が商工循環期 (trade cycle) なる

産業界の變動と結びつく所に、科學的或は合理的方法を以てする産業界變動の豫測に對する欲求も起れば、又これが可能の基礎も成立する次第である。

以下、先づ商工循環期發生の原因に關する前記諸家の見解をば一瞥し、次いで此の産業界の變動に處する實際的對策としてのピズネス・フォアカステイニングに言及するつもりである。

二

産業界の變動に就いてなされたピグーの透徹せる研究に依れば、波形を畫いた變動が、一の頂點と他の頂點との間に平均七年強の間隔を保ちつつ、過去數十年に涉つて歐洲産業界の上には現はれてゐる。又、同じ研究に於て明確に論證されてゐる事柄であるが、此の産業界の變動に依つて經濟上の損害は固より、尙ほ種々の有害なる社會的結果が惹起されたものである。今、科學的に觀るならば、手から口への生活階級の人々に對しては、動搖常なき眞實所得は、全體的には前者と等額なるも部分的には恒同不變な

る所得に較べて、其の與へ得る満足のより少きことは限界效用の法則が之を示す所である。又、通俗的に觀察すれば、不景氣の及ぼす悪影響は貧民、就中極貧者の上に最も激しく現はれて失業及び失業恐怖、更にはこれに引きつゞく饑餓や道徳的頹廢等の様々なる社會的禍害を惹起するを見るのである。然らば、かくも有害なる結果を齎らす産業界變動の原因は何であるか。

ピグーは産業界變動の可能的原因をば三種類に分つてゐる。

第一は眞實の原因ともいふべきものであつて、農業收獲の變動、新發明の利用、産業争議及び公衆の趣味の變化等がこれに屬する。第二には悲觀氣分及び樂觀氣分の齎らす集合的過誤なる心理的因素を擧ぐべきであるが、此の種類の原因は其の生産に長時間を要する生産財に關して最も強く作用する。第三の因素としては貨幣的交換制度なるものが數へられる。現代の産業界には生産の種類に依る分業が行はれてゐる

のであるが、しかも其の間には貨幣制度を背景とする交通關係が成立してゐて、或る一部門に起つた攪亂的衝動が全産業界を通じて一般的に波及するには最も都合の好い事情が存する。かくの如き種々なる因素が相俟つて作用して産業界の變動を惹き起すといふのが、ピグーの見るところである。

ウオツレスは産業界變動の原因が何たるかの究明に就いては多く努力することなく、彼れ自ら未だこれに對して満足なる説明を與へ得ないでゐる。茲に於て彼は、商工循環期が避け得ざるものなることを前提として、實業家のこれに處すべき最善の方法を論議することに只管力を注いでゐる。

シュナイダーは過去百年間に於ける米國の經驗から立論して、好景氣、不景氣なるものは進歩的の過程に在る産業文明に特有の一時的現象であつて、それは産業が動もすれば正常的なる進歩的過程から偏倚する傾向を有する爲めに起ると説くのである。

ハーデイとコックスとは生産財の過剰生産をば商工循環期發生の主なる原因として認めてゐる。

以上に見る所の如く、産業界變動の原因に就いては諸家の間に何等意見の一致せるもの無く、随つて又これに對する豫防方法に就いても諸見解は區々として相分かれることになるのである。しかし、米國に於ける最近の實際的經驗に依れば、商工業者が産業界の變動をば避け得ざるものとして受け入れると同時に、これに善處する爲めの指針として、科學的方法に依る産業界變動の豫測法たるピズネス・フォアカスティングを廣く採用するに至るならば、産業界變動の頻繁度とその烈度とは、共に大いに緩和される譯けである。次ぎに少しく、これに關する米國の經驗を顧りみやうと思ふのである。

三

ピズネス・フォアカスティングは米國に於て最も眞面目に採用されてゐる。即ち米國には現在、著名なる専門的産業觀測所が五つもある。

孰れも定期的に、其の觀測の結果を發表して商工業者の爲めに經營方策決定上の指南車となつてゐるのである。それらの觀測所が觀測上に使用してゐる方法は具體的には多種多様である。しかし、其の活動の根柢をなす戰略的觀念に至つては總てその軌を一にする。箇々の觀測依頼者は觀測所の總括的印象を傳達され、これに従つて各箇の計劃を立てるのである。觀測所に於ける判斷の爲めには生産、運送、物價、株式相場等に關する諸指數が、當時の産業状態を反映する資料として利用される。これらの諸指數は之に對して季節的偏差や長期的發展に基く影響等の修正が施されるならば、常によく、其の當時の産業の活動が正常状態から偏倚してゐる程度の如何を示すのである。

觀測所の究極的任務は、觀測依頼者に向つて、次の如き質問に答へることに在る。即ち、當時の産業界は其の循環期的變動の過程上、如何なる位置に立つてゐるか。過去の産業状態が當時のそれと同様の位置に在つた時に如何なる現

象が発生したか。現在知られてゐる變動誘發の諸因素中、何れのが最も強く作用するか。若し經濟界の或る一方面に於ける諸運動が他の方面に於ける諸運動に對して、規律正しく繼起するものであるならば、其の間には果してどれだけの時間的間隔があるか。これらに對する答が要求されてゐるのである。

四

米國の産業觀測所は從來、屢々其の豫測に於て無慚なる失敗を繰り返した。しかも尙ほ、それは産業狀態を安定せしめるに就いて既に少からぬ貢獻をなせる所もあつて、其の存在の意義はよく一般に認められてゐるのである。何といつても『科學的豫測』なるものは未だ開拓の時代にあるから、その豫測が屢々誤るのも亦止むを得ぬ次第といはねばならぬ。且つそれ、實業界の事は天體現象や海洋現象とは、本來大いに其の性質が異なるのである。實業社會を科學的に研究するには、意志主體たる箇々人から成る諸々の大集群の間に於ける相互的影響を取扱はねば

ならず、其の際には又常に、捕捉の困難なる様々の人的因素に邂逅するを避け難い。なほ、觀察の對象たる二つの實業事情が精密に相似るが如きことは到底有り得ない所である。たとへば箇の偶發的事項は正確に豫知され得ても、豫知され得ざる（ロ十二）番目の因素が大戦争や、大地震や、實業上の大失敗等の形を以て突發的に現はれ出でて、豫知されてゐる他の一切の因素をば全く攪亂して仕舞ふかも測られない。

かくて、現状としては、ビズネス・フオアカステイングの投射する産業指導の光明は其の力のなほ寔に微弱なものであることは、之を争ふことが出来ない。しかし、米國の實業家が熱心に此の朦朧たる光に縋ることに依つて、眞の闇路を辿るよりも少からず其の歩行を安全ならしめ得たのも疑の無い所である。論者或はいふ如く、ビズネス・フオアカステイングの發達の爲めに、商上循環期なるものは米國の産業界から既に全く其の影を没し去つた、とは考へることが出来ぬにしても、此れに對する彼の國の過去

數年間に於ける努力が、少くとも國內産業に關する限り、其の循環期的變動の持續期間と並びにこれが烈度を著しく縮少せしめたのは事實として之を認めなければならぬ。

五

ビズネス・フオアカスティングが米國の産業界でおさめ得た右の如き効果をば親しく、彼の地に在つて見聞したウオツレスは、此の産業上の福音が英國に於ても亦盛に行はれるに至らんことを希望するの餘り、此れに關する一書を著はすに至つたのである。其の書に於ける彼の所志は何よりも先づ、英國に産業界變動の専門的觀測所を生れ出でしめることに向つて英國の實業社會が充分なる支持を與へんことを訴へやうとするにある。しかも又彼は一面では、産業界變動の科學的觀測が英國に於て有する實際的可能性は、米國に於けるその如くにあらざるべきことを懸念してゐるのである。けれども、これは全く、此の仕事に於て英、米兩國の觀測者が夫々利用し得べき資料の間に著しい懸隔があ

ることに基いてゐる。米國の觀測者は廣汎なる範圍に渉る各種産業上の同時的生產狀態、製造元の手持品高、製造元の販賣狀況、新規注文の價額、小賣商の取引高等に關する豊富なる資料をば廣く涉獵することが出来る。之に反して、英國には、少數の例外を除けば、此等に關して何等信するに足る資料が無い。英國實業界の傳統的氣風は、此等を以て營業上の機密の事項となし、其の公開、各箇の企業をば、其の競争者に對して不利益なる地位に陥し入れるものとしてゐるのである。しかしビズネス・フオアカスティングの發達が齎らすべき利益の諒解され行くに隨つて、漸次に右の如き傳統的態度も改善さるべく、こは又逆に、英國に於けるビズネス・フオアカスティングの將來に向つて都合よき影響を與へることになるであらう。(丁り)